

小林一茶198回忌 全国俳句大会

期日 令和6年11月19日🔥



小林一茶は私たちの心に残るたくさん
の俳句を残して、文政10(1827)年
ふるさと柏原で亡くなりました。

一茶の俳句は今でも多くの人に愛
されています。

一茶忌全国俳句大会は、昭和26年
の125回忌から開催され、本年は198
回忌を数えます。



一茶記念館

〒389-1305 長野県上水内郡信濃町柏原2437-2

TEL (026)255-3741 FAX (026)255-5505

作品募集

- 募集作品** 3句1組(雑詠)何組でも応募できます。
☆未発表作品に限ります。
☆類句・類想句・二重投稿は賞を取り消すことがあります。
- 投句方法** 所定の投句用紙または原稿用紙を使用し、楷書で住所・氏名・年令・電話番号を明記してください。3句1組のうち1句目を作品集に掲載します。また、氏名・俳号および俳句にはフリガナをつけてください。
- 投句料** 3句1組1,000円 郵便局の定額小為替を作品に同封してください。(切手は不可)
- 締切** 8月31日(当日消印有効)
- 投句先** 〒389-1305 長野県上水内郡信濃町柏原2437-2
一茶記念館 一茶忌全国俳句大会実行委員会事務局
TEL (026) 255-3741 FAX (026) 255-5505
- 選者** 石 寒太・井上弘美・今井 聖・小澤 實・川崎房恵・北川昭久・窪田英治・坪内稔典・東福寺碧水・中原道夫・能村研三・坊城俊樹・宮坂静生・森野 稔・若井新一 (五十音順・敬称略)
- 賞** 一茶忌俳句大賞・長野県知事賞・長野県教育委員会賞・信濃町長賞・信濃町教育委員会賞・長野県俳人協会賞・(公社)俳人協会長野県支部賞・信濃毎日新聞社賞・NHK長野放送局賞・SBC信越放送賞・NBS長野放送賞・TSBテレビ信州賞・abn長野朝日放送賞の賞状および記念品を贈呈します。
- 句集** 大会が開催される場合は当日配布、欠席者には後日郵送します。

インターネットで高校生・大学生・専門学校生等も応募できます!

応募資格 高校生・大学生であること。投句料 無料 1人2句まで。

投句方法 一茶記念館ホームページ「高校生・大学生俳句投句フォーム」より投句。

<http://www.issakinenkan.com>

選者 神野 紗希

賞 特選の方に賞状および記念品を差し上げます。

国史跡 小林一茶旧宅



文政十年（1827）閏6月1日に、一茶の住む柏原は大火に見舞われ、村の八割が焼失しました。一茶の家も全焼し、やむなく、焼け残った土蔵で暮らし、その年の11月19日（1828年1月5日）にこの土蔵で亡くなりました。

土蔵が建つ旧一茶家の敷地は、昭和32年に国史跡「小林一茶旧宅」に指定され、その後大切に保存されています。風雪に耐えて今も佇む、質素で飾らない土蔵から、一茶の面影を偲ぶことができます。

大会日程

期 日 令和6年11月19日（火）

会 場 一茶記念館

交 通 ①長野駅よりしなの鉄道北しなの線黒姫駅下車徒歩7分
②上信越自動車道信濃町ICより3分

日 程

8：30～10：00	受付・席題発表（一茶記念館）
9：00～9：50	法 要（明専寺）
10：20～11：20	記念講演 「一茶の風土、龍太の風土」 俳人 NHK学園講師 「香雨」同人 若井 新一 氏
11：30	席題締切
11：00～13：00	新そば会（地元産の手打ち霧下そば）
13：00～15：30	全国俳句大会表彰式 席題入選句の発表と表彰

主 催 信濃町・信濃町教育委員会・一茶忌全国俳句大会実行委員会・一茶保存会

後 援 文化庁・長野県・長野県教育委員会・俳句ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会・長野県俳人協会・（公社）俳人協会長野県支部・信濃毎日新聞社・NHK長野放送局・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・朝日新聞長野総局・毎日新聞長野支局・読売新聞長野支局・日本経済新聞社長野支局・中日新聞社・産経新聞長野支局・（一社）信州しなの町観光協会・北しなの会・青い鳥句会・信濃町新俳句の会・未来（MIKU）の会・柏原町区・信濃町碑の会

問合せ先

〒389-1305
長野県上水内郡信濃町柏原2437-2
一茶記念館 一茶忌全国俳句大会実行委員会事務局
TEL (026) 255-3741 FAX (026) 255-5505

★投句の際の宛名としてご利用ください

一茶忌全国俳句大会 投句用紙（コピー可）

No.	No.	No.	氏 名	住 所
フリガナ		フリガナ	フリガナ	〒 都 道 府 県
			俳 号	区 郡 市
			フリガナ	町 村 区
			(年 齢)	大 字
			(電 話)	番 地

ご投句の前に必ずお確かめください。

- ★楷書でお書きください。★漢字にはフリガナをつけてください。
- ★誤字・脱字はありませんか。★類句・類想句・二重投句については、賞を取り消すことがあります。
- ★未発表の作品に間違いありませんか。★作品のひかえを、お手元に残してください。
- ★3句1組のうち第1句目を作品集に掲載します（太枠）。